

NISA（成長投資枠）  
対象ファンド

# 米国株式配当貴族 （年4回決算型）

追加型投信／海外／株式／インデックス型

U S S T O C K D I V I D E N D  
A R I S T O C R A T



## 25年以上連続増配米国企業へ投資する 「米国株式配当貴族」の魅力に迫る

# 世界の主要な株式指数の推移 (配当込み、米ドルベース、東証株価指数は円ベース)

期間：1989年12月末～2024年4月末、月次



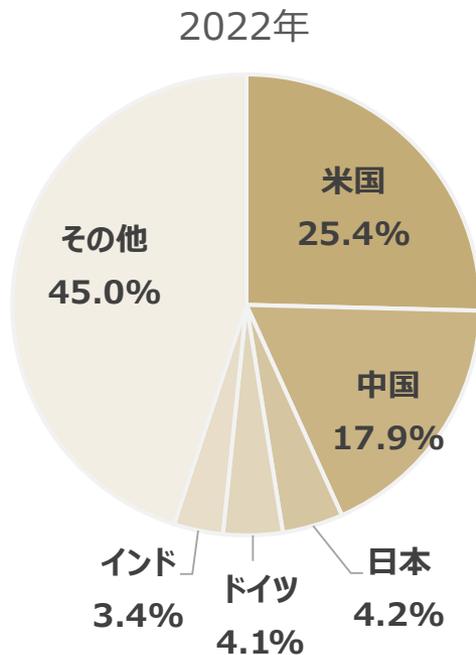
世界株式：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス、新興国株式：MSCIマーキング・マーケット・インデックス

使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 世界の名目GDPと株式市場

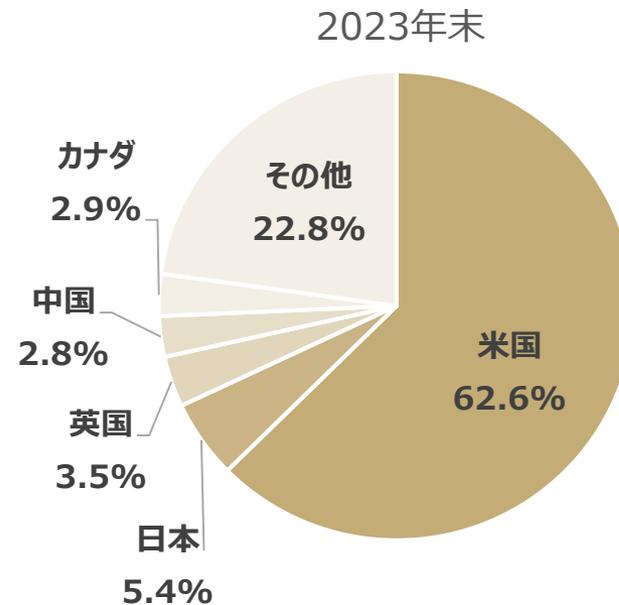
世界の名目GDPの国別構成比



世界の名目GDP総額

約100兆米ドル

世界株式市場の時価総額構成比



世界株式市場の時価総額

約67兆米ドル

(出所) IMF「World Economic Outlook Database, October 2023」、FactSetのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 世界の主要な株式指数とS&P500配当貴族指数の推移 (配当込み、米ドルベース、東証株価指数は円ベース)

期間：1989年12月末～2024年4月末、月次



世界株式：MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス、新興国株式：MSCIマーキング・マーケット・インデックス

使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

本日はご紹介したいファンドは…

S&P500配当貴族指数に連動する投資成果を目指す

# 米国株式配当貴族（年4回決算型）

追加型投信 / 海外 / 株式 / インデックス型

## NISA (成長投資枠) 対象ファンド

## S&P500配当貴族指数とは？

### ■ S&P500指数構成銘柄のうち

**25年以上連続で増配**している銘柄を投資対象

■ 時価総額**30億米ドル以上**の銘柄

■ 各銘柄のウェイトは**均等投資、幅広い業種**に分散

### 構成銘柄選定プロセス

2024年4月時点

米国の金融商品取引所に上場している企業

約**6,000**銘柄

S&P500指数構成銘柄

約**500**銘柄

S&P500配当貴族指数

**67**銘柄

(出所) ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 米国の株式指数のパフォーマンス (配当込み、米ドルベース)

期間：1989年12月末～2024年4月末、月次

グラフ中の局面は、ITバブル崩壊前後およびリーマンショック前後のS&P500指数の高値を起点とした、その後の回復局面を示しています。



使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 連続増配年数が35年以上の銘柄の例

2023年12月末現在

以下は、S&P500配当貴族指数の構成銘柄の一部（連続増配年数が35年以上の銘柄）を示しています。  
連続増配年数は1962年～2022年の期間にてS&P Dow Jones Indices LLCが算出

連続増配年数	銘柄名	連続増配年数	銘柄名	連続増配年数	銘柄名
60	3M	50	アッヴィ	42	シスコ
60	コカ・コーラ	50	フェデラル・リアルティ・インベストメント・トラスト	42	ノドリン
60	コルゲート・パルモリーブ	50	キンバリー・クラーク	41	フランクリン・リソース
60	ドバー	50	ハプシコ	40	アフラック
60	エマソン・エレクトリック	49	ニューコア	40	イー・プ ロダクツ・アント・ケミカルズ
60	ジェニユイン・パーツ	49	S&Pグローバル	40	シンシティ・ファイナンシャル
60	ジョンソン・エンド・ジョンソン(J&J)	49	ウォルマート	40	イクソンモービル
60	プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)	48	アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド	39	アムコ
60*	ケンビユー	48	オートマチック・データ・プロセスング (ADP)	38	ブラウン・フォーマン
55	スタンレー・ブラック・アント・デッカー	48	コンソリテッド・エジソン	38	シタス
54	ホームデポ	48	ロウズ	37	エコー
51	ベクトン・ディッキンソン	47	ウォルグリーン・ブーズ・アライアンス	37	マコーミック
51	イリノイ・ツール・ワークス	46	クロックス	36	ティール・プライス・グループ
51	PPGインダストリーズ	46	マクナルド	35	アトラス・エナジー
51	ターゲット	46	ハントン	35	カーディナルヘルス
51	WWグレンジャー	45	メトロニック	35	シエボン
50	アホットラホラトリーズ	43	シャーウィン・ウィリアムズ		

\*ケンビユーはジョンソン・エンド・ジョンソン (J&J) から分離・独立したため、J&Jと同様の連続増配年数を掲載。

(出所) ブルームバーグ、S&P Dow Jones Indices LLCのデータを基に野村アセットマネジメント作成。

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

上記はS&P500配当貴族指数の紹介を目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

## 2023年の銘柄の入れ替わり

2023年12月末現在

	新たに採用となった銘柄				除外された銘柄
銘柄	<b>ノードソン</b> Nordson Corporation	<b>CHロビンソン・ワールドワイド</b> C.H. Robinson Worldwide, Inc.	<b>J Mスマッカー</b> The J. M. Smucker Company	<b>ケンビュー</b> Kenvue	<b>VF</b> VF コーポレーション VF Corp
業種	資本財・サービス	資本財・サービス	生活必需品	生活必需品	一般消費財・サービス
採用/除外理由	S&P500指数に昇格したことでS&P500配当貴族指数に採用（増配年数はすでに25年以上）	連続増配年数が25年に達したため採用	連続増配年数が25年に達したため採用	Johnson & Johnsonのコンシューマーヘルス部門子会社である当社が分離・独立したことに伴い採用	2023年2月に減配を発表したため除外
採用/除外時期	2023年1月	2023年1月	2023年1月	2023年8月	2023年2月

（出所）ブルームバーグ、S&P Dow Jones Indices LLCのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 上記はS&P500配当貴族指数の紹介を目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

# 連続増配企業の例

～代表銘柄の1株当たり配当金と株価の推移～



## コルゲート・パルモリーブ

世界各地で歯磨き粉、歯ブラシ、シャンプーなどの製品を販売する。  
50年以上増配を継続している。



1株当たり配当金の期間：1990年～2023年、年次  
 株価の期間：1990年1月末～2023年12月末、月次  
 1株当たり配当金は各企業の当該年における決算期の配当金額を使用



## プロクター・アンド・ギャンブル

世界各地で販売する家庭用品メーカー。「パンパース」「ファブリーズ」など多数のブランドを展開する。  
50年以上増配を継続している。



## コカ・コーラ

世界200カ国以上で販売する清涼飲料水メーカー。「コーラ」「ファンタ」などのブランドを展開する。  
50年以上増配を継続している。



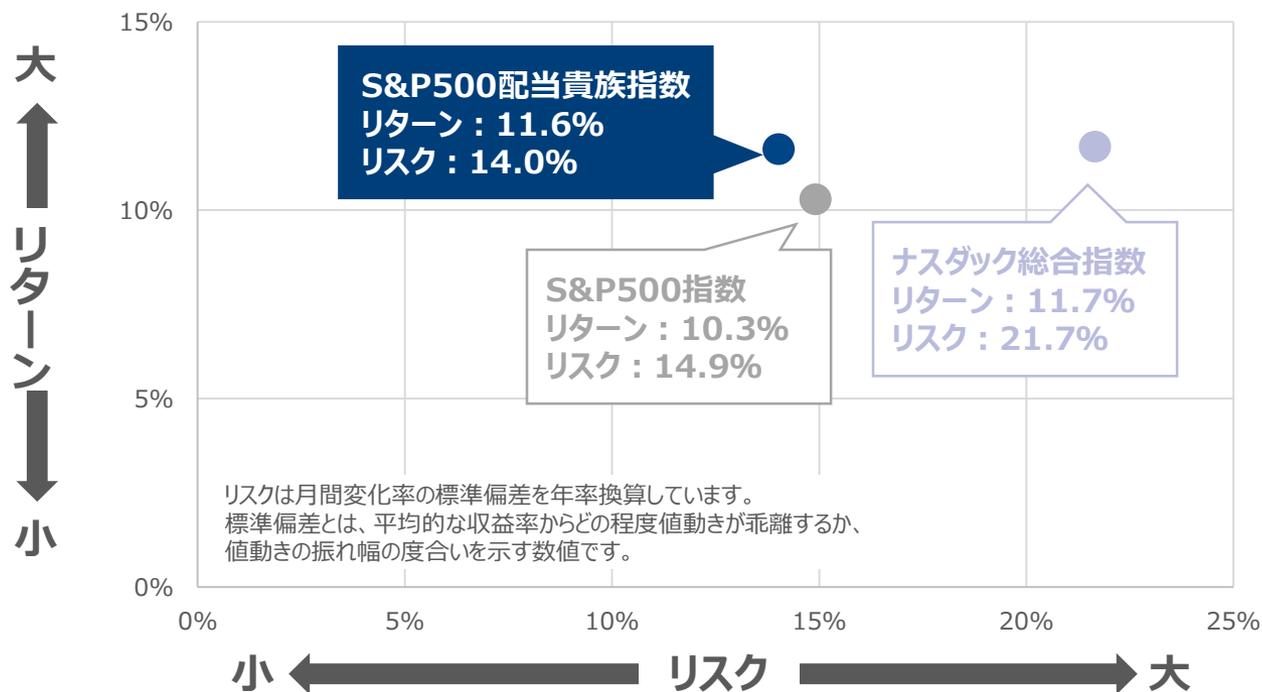
上記は、S&P 500 配当貴族指数の業種別構成比1位の「生活必需品」に属する連続増配年数の長い上位3銘柄を掲載しています。



# 主要な米国株式指数との比較 (2)

## リスク・リターンの比較 (配当込み、米ドルベース、年率)

期間：1989年12月末～2024年4月末、月次



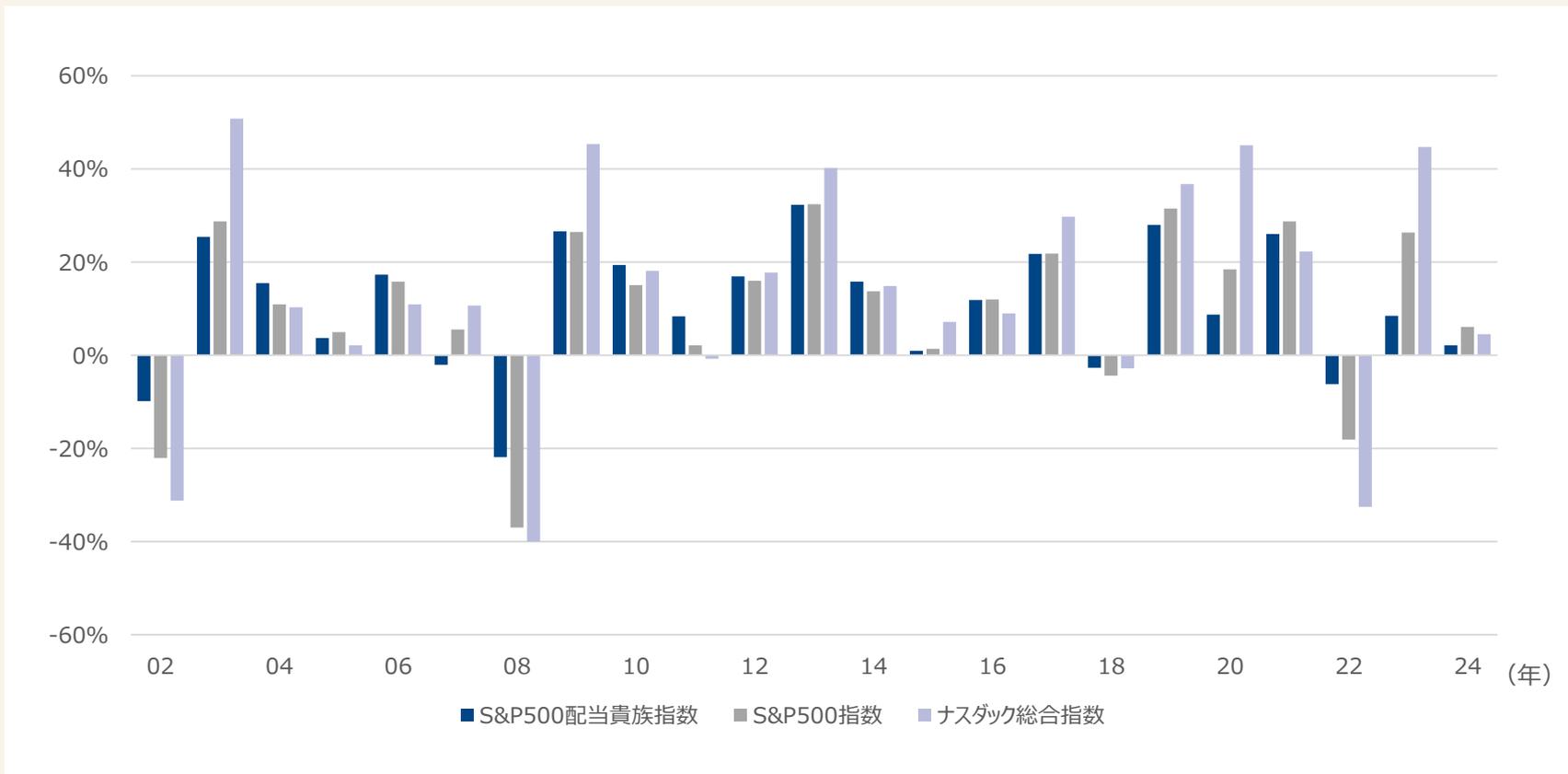
使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 主要な米国株式指数との比較 (3)

## 年間騰落率の比較 (配当込み、米ドルベース)

期間：2002年～2024年、年次、2024年は4月末まで



使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# つみたて投資×S&P500配当貴族指数

## つみたて投資 のポイント

1.少額からつみたて金額を設定できます。 2.定期的に購入できます。 3.時間分散によるリスク低減が期待できます。

上記のポイントは一例であり、すべてを網羅するものではありません。

## S&P500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に 毎月3万円つみたて投資した場合のシミュレーション

期間：1989年12月末～2024年4月末、月次



S&P500配当貴族指数の各月間騰落率を用い、1989年12月末を100として、毎月末3万円ずつ積立投資をした場合のシミュレーションです。実際に指数そのものに投資することはできません。また、税金・手数料等は考慮していません。

使用した指数については当資料19ページをご覧ください。

（出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成。  
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
積立での時期によっては、積立評価額が投資総額を下回る場合があります。

# S&P500配当貴族指数への投資意義

## S&P500配当貴族指数構成企業の特徴（イメージ）



上記はあくまでも、S&P500配当貴族指数を構成する企業の特徴の一部を示したものであり、すべてを網羅したものではありません。

## 【ご参考】過去25年の主な出来事

1998年：ロシア財政危機  
 2001年：米同時多発テロ  
 2003年：イラク戦争  
 2008年：リーマン・ショック  
 2009年：日経平均株価7,054円  
 2010年：日本航空破綻  
 2011年：東日本大震災  
 2012年：アベノミクス  
 2014年：ロシアクリミア侵攻、消費税8%  
 2015年：チャイナ・ショック  
 2016年：イギリスEU離脱  
 2017年：米国パリ協定離脱  
 2019年：消費税10%、香港抗議デモ  
 2020年：新型コロナ  
 2021年：米国金利政策の転換  
 2022年：ロシア・ウクライナ情勢

上記はあくまでも、過去25年の主な出来事の一部を示したものであり、すべてを網羅したものではありません。

## ファンドの特色

### ①米国の株式を実質的な主要投資対象※1とし、S&P500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）※2の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

※1 ファンドは、「米国株式配当貴族インデックスマザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

※2「S&P500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）」は、S&P500配当貴族指数（配当込み・米ドル建て）を委託会社において円換算したものです。

#### S&P500配当貴族指数について

S&P500配当貴族指数とは、S&P Dow Jones Indices LLC が開発し算出している米国の株価指数です。当該指数は、S&P 500指数の構成銘柄のうち25年以上連続で増配している銘柄を対象とし、均等加重により算出されます。年次見直し時の構成銘柄数は最低40銘柄とし、25年以上連続で増配している銘柄が40銘柄を下回る場合は、20年以上連続で増配している銘柄を配当利回りの高い順に40銘柄になるまで追加します。40銘柄に満たない場合は、配当利回りの高い順に40銘柄になるまで追加します。

### ②S&P500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）の動きに効率的に連動する投資成果を目指すため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引および為替予約取引を実質的に投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的または為替相場等の変動リスクを減じる目的で、ヘッジ目的外の利用も含め実質的に活用する場合があります。

◆効率的な運用を行なうため、上場投資信託証券（ETF）を実質的に活用する場合があります。

### ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

### ④原則、毎年1月、4月、7月および10月の22日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

#### <指数の著作権等について>

「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

### 基準価額の変動要因 基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

#### ■ 株価変動リスク

ファンドは実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。また、ファンドは、特定のテーマを対象としたインデックスに連動する投資成果を目指して運用を行ないますので、米国の株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。

#### ■ 為替変動リスク

ファンドは、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。

## 当ファンドに係る費用（2024年5月現在）

### ● ご購入時手数料

ご購入価額に2.2%（税抜2.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額  
詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

### ● 運用管理費用（信託報酬）

ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。

純資産総額に年0.55%（税抜年0.50%）の率を乗じて得た額

### ● その他の費用・手数料

ファンドの保有期間中に、その都度かかります。（運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。）

- 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
- 外貨建資産の保管等に要する費用
- 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
- ファンドに関する租税

等

### ● 信託財産留保額（ご換金時）

1万口につき基準価額に0.1%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ご留意事項等について

### <当資料について>

- 当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

### <お申込に際してのご留意事項>

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- 金融商品取引所等における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、ご購入、ご換金の各お申込みの受付を中止すること、および既に受付けたご購入、ご換金の各お申込みの受付を取消すことがあります。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする**投資信託説明書（交付目論見書）**の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## ご留意事項等について

### ＜当資料で使用した指数について＞

- S&P500配当貴族指数の算出開始日は2005年5月2日です。それ以前のデータは、算出開始日における算出要領に基づき当該指数の開発元が試算したものであり、指数の実際のパフォーマンスではありません。
- S&P500配当貴族指数、S&P500指数は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。S&P500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）はS&P 500配当貴族指数（配当込み、米ドル建て）を委託会社において円換算したものです。
- Nasdaq総合指数（Nasdaq Composite Index）は、米国のNasdaq市場で取引されている全ての株式を対象とした時価総額加重方式の株価指数です。Nasdaq Composite®およびNasdaq®は、Nasdaq, Inc.（以下、その関係会社とともに「Nasdaq」といいます。）の登録商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社は、その使用を許諾されています。Nasdaqはファンドの合法性および適格性について保証するものではありません。ファンドは、Nasdaqによって設定、承認、販売または販売が促進されるものではありません。Nasdaqは、ファンドに関して担保責任を負わず、いかなる責任も負担しません。
- MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「東証株価指数（TOPIX）」の指数値及び「東証株価指数（TOPIX）」に係る標章又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など「東証株価指数（TOPIX）」に関するすべての権利・ノウハウ及び「東証株価指数（TOPIX）」に係る標章又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、「東証株価指数（TOPIX）」の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

# 大和証券

**Daiwa Securities**

商号等：大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会：日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 /

一般社団法人金融先物取引業協会 /

一般社団法人第二種金融商品取引業協会 / 一般社団法人日本STO協会

設定・運用は

# NOMURA

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 /

一般社団法人日本投資顧問業協会 /

一般社団法人第二種金融商品取引業協会